

平成27年度
事業報告書

一般財団法人国土計画協会

平成27年度事業報告

一般財団法人国土計画協会は、保有資産を活用し、定款第3条「目的」及び第4条「事業」に基づき、既存事業の充実を図るとともに、新規事業についても積極的に取り組みました。

1. 国土形成計画に関する啓蒙事業

国土交通省との共催により、国土形成計画にかかるシンポジウムを次のとおり開催しました。

(1) 新たな国土形成計画について～対流促進型国土の形成推進に向けて～

- 1) 開催日 : 平成28年2月23日(火)
- 2) 開催地 : 東京都千代田区・ベルサール九段
- 3) 主催者挨拶 : 伊藤滋((一財)国土計画協会会長)
- 4) 国土交通省挨拶 : 土井亨氏(国土交通省副大臣)
- 5) 報告 : 「新たな国土形成計画について」
本東信氏(国土交通省国土政策局長)
- 6) 基調講演 : 「対流の促進～第2次国土形成計画の推進に向けて」
奥野信宏氏(中京大学理事・学術顧問、国土審議会
会長、国土審議会計画部会部会長)

7) パネルディスカッション

「対流促進型国土の形成促進に向けて」

①コーディネーター

奥野 信宏氏(中京大学理事・学術顧問、国土審議会会長、
国土審議会計画部会部会長)

②パネリスト

一ノ瀬友博氏(慶應義塾大学環境情報学部教授)

岡部 明子氏(東京大学大学院新領域創成科学研究科教授)

瀬田 史彦氏(東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻准教授)

西村 幸夫氏(東京大学先端科学技術研究センター所長)

- 8) 参加者 : 約230名

(2) 対流促進型国土の形成を目指して～我が国の成長エンジンとして関西の果たすべき役割～

- 1) 開催日 : 平成28年3月10日(木)
- 2) 開催地 : 大阪府大阪市・グランフロント大阪
- 3) 主催者挨拶 : 伊藤滋((一財)国土計画協会会長)
- 4) 国土交通省挨拶 : 高橋広幸氏(近畿地方整備局副局長、近畿圏広域地方計画推進室長)
- 5) 報告 : 「新たな国土形成計画(全国計画)及び関西広域地方計画」
高橋広幸氏(近畿地方整備局副局長、近畿圏広域地方計画推進室長)
- 6) 基調講演 : 「対流促進型国土の形成を目指して」
寺島実郎氏((一財)日本総合研究所理事長、国土審議会計画部会委員)
- 7) パネルディスカッション
「我が国の成長エンジンとして関西の果たすべき役割」
 - ①コーディネーター
大西 有三氏(関西大学特任教授、近畿圏広域地方計画有識者会議座長)
 - ②パネリスト
アレックス・カー氏(東洋文化研究者、NPO法人イカリ・トラスト理事長)
今村まゆみ氏(観光まちづくりカウンセラー)
大竹 伸一氏((公社)関西経済連合会副会長、西日本電信電話(株)相談役)
高橋 広幸氏(近畿地方整備局副局長、近畿圏広域地方計画推進室長)
- 8) 参加者 : 約270名

2. 国土計画及び地方計画等に関する啓発宣伝事業

(1) 第28回「国づくりシンポジウム」江名の町再生プロジェクト～漁港のまちから、新しい賑わいのみなとまちへ～の開催について支援を行いました。

- 1) 開催日 : 平成28年1月30日(土)
- 2) 開催地 : 福島県いわき市・江名公民館
- 3) 主催 : (一財)国土計画協会、いわき市、江名の町再生プロジェクト、いわきの12人実行委員会
- 4) 参加者 : 約120名

(2) モビリティを活用したまちづくりセミナー等を次のとおり開催しました。

1) モビリティを活用したまちづくりセミナー

- ①開催日 : 平成27年8月20日(木)
- ②開催地 : 東京都港区・機械振興会館
- ③テーマ : これからの道路空間を見据え、交通事故ゼロを目指して
- ④主催 : (一財)国土計画協会、(株)時評社
- ⑤参加者 : 約150名

2) モビリティを活用したまちづくりセミナー

- ①開催日 : 平成27年9月10日(木)
- ②開催地 : 東京都港区・機械振興会館
- ③テーマ : デザインナンバープレートの普及に向けて
- ④主催 : (一財)国土計画協会、(株)時評社
- ⑤参加者 : 約150名

3) モビリティを活用したまちづくりセミナー

- ①開催日 : 平成27年12月11日(金)
- ②開催地 : 東京都千代田区・東海大学校友会
- ③テーマ : 自転車を活用した観光振興、地域戦略を考える
- ④主催 : (一財)国土計画協会、(株)時評社
- ⑤参加者 : 約150名

4) 国土強靱化実務セミナー

- ①開催日 : 平成28年2月10日(水)
- ②開催地 : 大分県大分市・トキハ会館
- ③テーマ : 高速道路を地方創生、防災に活かしていくために
- ④主催 : (一財)国土計画協会、大分県、(株)時評社
- ⑤参加者 : 約150名

5) モビリティを活用したまちづくりセミナー

- ①開催日 : 平成28年3月16日(水)
- ②開催地 : 東京都港区・機械振興会館
- ③テーマ : 訪日外国人旅行客2000万人達成を控えて
- ④主催 : (一財)国土計画協会、(株)時評社
- ⑤参加者 : 約150名

3. 高速道路等と地域との連携推進に関する調査研究事業

「国土の長期展望」検討にかかる調査等を次のとおり実施しました。

- (1) 広域行政制度に関する基礎的検討
- (2) 高速道路等利用外国人個人旅行客の受け入れによる地域振興の促進

4. 国土計画及び地方計画等に関する自主研究事業

広域連携、地域交流の推進を図る観点から、対象都市を選定し、地域情報、データを収集するとともに、その結果を分析し広域連携の可能性の検討に資することを目的として、「地域連携の推進に向けた地域情報・データ等の収集分析」を行いました。

5. 国内外を含めた地域間交流の促進に関する事業

JICA（独立行政法人国際協力機構）が行う外国人集団研修の事務・技術支援協力を次のとおり実施しました。

（1） 国土・地域開発政策コース

1) 内容 : 我が国の国土開発に関する基礎知識を習得するとともに、自国の国土・地域開発プログラム及び政策の計画、実施に必要な基礎知識と実用的な計画・運営能力を身につけることを目的とするコース。

2) 参加国 : 10ヶ国

3) 参加者 : 13名

（2） 都市計画総合コース

1) 内容 : 都市開発政策の都市計画・都市開発を担う機関において自国の課題に対応した都市計画及び都市開発改善案について検討を行うコース。

2) 参加国 : 7ヶ国

3) 参加者 : 12名

（3） 総合都市交通計画・プロジェクトコース

1) 内容 : 途上国の都市交通関連機関において現在取り組まれている都市交通制度・手法に係る諸問題について適用可能な改善計画が策定されることを目標とするコース。

2) 参加国 : 13ヶ国

3) 参加者 : 19名

6. 機関誌その他刊行物に関する事業

（1） 国土政策局の特集企画にかかる指導を受け、機関誌「人と国土21」を隔月発行しました。

なお、「人と国土21」における特集企画は次のとおりです。

1) 平成27年 5月号「地理空間情報が拓く未来の社会」

2) 平成27年 7月号「半島振興法の延長・改正」

3) 平成27年 9月号「世界の水問題～第7回世界水フォーラムを踏まえて～」

- 4) 平成27年11月号「新たな国土形成計画（全国計画）・国土利用計画（全国計画）」
 - 5) 平成28年1月号「観光～地域をつなぐ、人をつなぐ～」
 - 6) 平成28年3月号「ICTを活用した歩行者移動支援」
- (2) 国土利用計画法関連として「国土利用計画法令規集」、「広報リーフレット」の販売を行いました。

7. 高速道路利用・地域連携推進プランに関する募集事業

高速道路等を利用した地域との連携推進及び高速道路等の利用推進、利用者の利便増進に関する取組みに対し、一定の支援を行うため、行政機関、地域協議会、NPO等が主体となって実施する実現可能なプランを募集し、支援を行いました。

平成27年度は、13団体の応募のうち、優秀な1団体への支援開始を決定するとともに、平成25・26年度の支援決定団体（6団体）に対して、継続支援を行い、2団体については、現地確認を行いました。

【平成25年度支援決定団体及びプラン内容（3団体）】

- (1) 1) 団体名 : NPO法人まちづくりコラボレーション島根（島根県雲南市）
2) 内容 : 尾道松江線の雲南吉田ICを起点として、山陰地域との連携を図り、歴史、文化の豊かな地域資源を活かして高速道路の利用促進と地域再生を図るプラン。
3) 現地確認 : 平成28年3月11日（金）～12日（土）に実施しました。
- (2) 1) 団体名 : ルート106・46「道の駅」交流会（宮城県仙台市）
2) 内容 : 国道106号～46号（岩手県宮古市～秋田県湯上市）を中心とする沿線には7つの道の駅があり、これらの道の駅を結ぶことで、効果的な地域の情報発信や誘客を図るとともに、周遊型の観光の促進も図るプラン。
- (3) 1) 団体名 : 浜名湖館山寺温泉観光街づくり協議会（静岡県浜松市）
2) 内容 : 東名道浜名湖SAに湖上アクセスポイントを整備し、そこを起点に館山寺温泉等の湖畔観光施設へのチャーター便、定期遊覧便の運航を行い、浜名湖畔の振興を図るプラン。

【平成26年度支援決定団体及びプラン内容（3団体）】

- (1) 1) 団体名 : 長野県中小企業団体中央会（長野県長野市）
2) 内容 : 加盟事業者等の連携により、中山間地域の原風景を活かしながら人の交流エリアを構築し、県下全域における地域活性化を図るプラン。

- (2) 1) 団体名 : 吉野大峯・高野観光圏協議会（奈良県吉野郡吉野町）
- 2) 内容 : 京奈和道、紀勢道の整備・開通を契機とし、奈良県南部地域の観光業と農商工業者の連携を推進し、域内の周遊性を向上させるとともに、情報発信力の強化を図るプラン。
- 3) 現地確認 : 平成27年12月16（水）日～17日（木）に実施しました。
- (3) 1) 団体名 : NPO法人やまなしサイクルプロジェクト（山梨県南巨摩郡富士川町）
- 2) 内容 : 山梨県峡南地域の知名度を高め、道の駅と自転車を核として地域活性化を図るプラン。

【平成27年度支援決定団体及びプラン内容（1団体）】

- (1) 1) 団体名 : 北十勝広域連携観光推進協議会（北海道帯広市）
- 2) 内容 : 十勝地域は特に冬の情報発信が弱く、冬の体験メニューが豊富な北十勝の3町（新得、鹿追、上士幌）の魅力を紹介する短編映画を製作し、情報発信力の強化を図るプラン。

8. 高速道路利用・地域連携推進に関するケーススタディ事業

高速道路利用・地域連携推進に関する当協会の知見を広げるため、NEXCO等から推薦を受けたプランを選定し、平成25年度から支援を開始し、平成27年度まで支援を行いました。

【支援団体及びプラン内容（6団体）】

- (1) 1) 団体名 : 葛城地域観光協議会（奈良県大和高田市）
- 2) 内容 : 葛城地域は幹線道路が並行・交差する位置にあるが、周囲の斑鳩、飛鳥、吉野と言った有名観光地に囲まれた上、単なる通過地点となる傾向にあるため、周遊ルート等の検討などを行い、地域への来訪者の増加を図るプラン。
- (2) 1) 団体名 : NPO法人東北みち会議（宮城県仙台市）
- 2) 内容 : 高速道路の休憩施設が不足する地域において、近隣のGS、道の駅等を紹介することにより休憩施設機能を補い、ドライバーの利便向上を図るプラン。
- (3) 1) 団体名 : 静岡SAスカイスポーツ実行委員会（静岡県静岡市）
- 2) 内容 : 静岡市の中山間地域の入り口にある新東名静岡SAにおいて、スカイスポーツ紹介を目玉とした集客の仕組みを作り、中山間地域の活用・地域振興を図るプラン。
- (4) 1) 団体名 : 中央道沿線観光連絡協議会（愛知県名古屋市）
- 2) 内容 : 中央道談合坂SAなどの休憩施設において、中央道沿線の観光施設の情報を高速道路利用者に積極的に発信することで、山梨県をはじめとする中央道沿線地域の観光の効果的な紹介を行うプラン。

- (5) 1) 団体名 : 一般社団法人高梁市観光協会 (岡山県高梁市)
- 2) 内容 : 岡山道高梁SAでのイベント及び地域特産品の販売の実施を通して、SAの立ち寄り客を増やし、著しく給油数量の少ない当該SAのGSの安定運営の継続への支援をするとともに、高梁地域の観光の促進を図るプラン。
- (6) 1) 団体名 : 四国ツーリズム創造機構 (香川県高松市)
- 2) 内容 : NEXCO西日本に四国周遊割引の企画提案を行い、四国への誘客を図るプラン。

9. 地域連携推進団体協議会に関する事業

「観光資源活用トータルプラン」受賞団体及び「高速道路利用・地域連携推進プラン」の採択団体並びにその関係者との情報交換、情報共有の場を創出し、地域相互の交流と親睦を深め、会員の事業推進に資することを目的に協議会を設立し、21団体（支援団体総数28団体）の参加のもと平成27年7月6日（月）に設立総会を開催しました。

10. 観光資源活用トータルプランに関する事業

平成24年度に支援決定し、3年間の支援が終了した4団体による活動実績報告会を平成28年3月4日（金）に実施しました。

【報告団体及びプラン内容（4団体）】

- (1) 1) 団体名 : 北陸飛騨3つ星街道誘客推進協議会 (石川県金沢市)
- 2) 内容 : 金沢・五箇山・白川・高山が有する多様で豊かな自然、歴史文化等の中から「結」をキーワードに地域資源の魅力に磨きをかけ、広域連携を図るプラン。
- (2) 1) 団体名 : みやぎ大崎観光公社 (宮城県大崎市)
- 2) 内容 : 東日本大震災直後から、南三陸町、大崎市、登米市、最上町の4地域相互で助け合いながら復旧・復興に取り組んできた中で生まれた絆を更に強固なものとし、地域の多様、多彩な資源を組み合わせ活用することで創出される、新たな「人・物・金」の流れを促進し、地域経済活性化を図るプラン。
- (3) 1) 団体名 : 備北観光ネットワーク協議会 (広島県三次市)
- 2) 内容 : 中国山地固有の観光資源を市民参加で魅力付けをし、その魅力を市民が「先生」となって伝える、さながら「備北に留学する」ように、ゆっくり滞在して魅力を学んで楽しめる、周遊観光づくりを図るプラン。
- (4) 1) 団体名 : NPO法人シクロツーリズムしまなみ (愛媛県今治市)
- 2) 内容 : 特化したブランド力がある観光資源を活かし、自転車旅行振興による地域活性化を図るプラン。

1 1. 高速道路等の利用推進及び利便増進に関する調査研究事業

地域連携や地域活性化の方策を検討するため、学識経験者が抽出したテーマに対して、平成26年度に研究助成を行い、研究成果として提出を受けた3テーマの論文について報告を受けました。

【テーマ及び研究報告者】

- (1) 1) 報告日 : 平成27年6月12日(金)
2) テーマ : 高速道路渋滞軽減のための沿線観光地の活用戦略
3) 報告者 : 清水哲夫氏(首都大学東京大学院都市環境科学研究科教授)
- (2) 1) 報告日 : 平成27年6月12日(金)
2) テーマ : 地域における交通ネットワーク整備と六次産業化
3) 報告者 : 大久保あかね氏(常葉大学経営学部教授)
- (3) 1) 報告日 : 平成27年9月8日(火)
2) テーマ : 地域拠点としての高速道路サービスエリアに関する研究
3) 報告者 : 大月敏雄氏(東京大学大学院工学系研究科教授)

1 2. 評議員会・理事会の開催

(1) 評議員会を次のとおり開催しました。

第106回評議員会(定時)

- ①日 時 : 平成27年6月23日(火)
- ②場 所 : (一財)国土計画協会・会議室
- ③議案等 : 【議決事項】

第1号議案 平成26年度計算書類(貸借対照表及び正味財産増減計算書)について

第2号議案 評議員1名の辞任に伴う評議員1名の補欠選任について

【報告事項】

- 1. 平成26年度事業報告について
- 2. 平成26年度公益目的支出計画実施報告書について
- 3. 平成27年度事業計画について
- 4. 平成27年度収支予算について

(2) 理事会を次のとおり開催しました。

1) 第174回理事会(通常)

- ①日 時 : 平成27年5月25日(月)
- ②場 所 : (一財)国土計画協会・会議室
- ③議案等 : 【議決事項】

第1号議案 平成26年度事業報告等について

第2号議案 平成26年度計算書類（貸借対照表及び
正味財産増減計算書）等について

第3号議案 平成26年度公益目的支出計画実施報告
書について

第4号議案 第106回評議員会（定時）の招集の決定
について

【報告事項】

代表理事（会長、理事長）及び業務執行理事（常務
理事）の業務報告について

2) 第175回理事会（通常）

①日 時 : 平成28年3月29日（火）

②場 所 : （一財）国土計画協会・会議室

③議案等 : **【議決事項】**

第1号議案 平成28年度事業計画について

第2号議案 平成28年度収支予算について

【報告事項】

代表理事（会長、理事長）及び業務執行理事（常務
理事）の業務報告について

13. 会員の状況

会員状況（平成28年3月31日現在）は、次のとおりです。

（1）普通会員 : 40会員（平成26年度：47会員）

（2）賛助会員 : 24会員（平成26年度：19会員）

（3）合 計 : 64会員（平成26年度：66会員）

14. 情報公開

「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律」並びに「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律」に基づき、計算書類等を閲覧コーナー及びホームページにて情報公開しました。

15. 外部監査の実施

太陽有限責任監査法人による監査を受け、適正との評価を受けました。